



世界がぎゅ〜っと、
おおいずみ。

群馬県大泉町で アイデンティティーを考える

出稼ぎ労働者の一家で来日してから30年。
ブラジル生まれ日本育ちの日系三世ブラジル人が、最終的に帰化
する結論に至るまでの様々な悩みや考え方についてお話しします。

① 2019年 10月4日(金)

② 2020年 2月7日(金)

(同じ内容の講演となります)

時間 13:30~15:30

聴講費 2,000円

定員 30名

場所 ブラジリアンプラザ

(群馬県邑楽郡大泉町西小泉4-11-22)



講師 平野 勇 パウロ 氏

大泉町観光協会 理事

(株)アルテソリューション代表取締役

1979年1月3日ブラジル・サンパウロ州で生まれた日系三世ブラジル人。10歳の時に来日。太田市常磐高等学校出身。京都外国語大学ポルトガル語学科卒業後、ブラジル製品を扱う商社で輸入業務に従事し、2009年に独立。デザイン事務所を経営しながら、2014年までブラジルを紹介するフリーペーパーを発行。現在は主に広告デザインを手掛け、チラシ、メニュー等印刷のほか、ホームページ制作やポルトガル語教室も行う。

1989年に大泉町へ引っ越してきて、ブラジル人が珍しかった時代からリーマンショックなど様々な困難を乗り越えてきた時代まで、変わり行くブラジリアンタウンで30年間過ごしてきて様々な経験を積むことができました。ブラジル人と日本人の考え方の違いや交流の難しさ、両側の視点からの問題点を取り上げながら今後の交流の課題について考えていくための講演会です。

主催 大泉町観光協会

お申込み・お問合せ

TEL 0276-61-2038

FAX 0276-61-3078

日程	10/4・2/7 どちらかに○
氏名	
住所	
TEL	
所属	大学名など